

## 達成目標の進捗状況

都市農村交流人口 (企画振興部調)	年度	基準値 (2016)	目標値 (2022)	最新値 (2018)
	実績値		30,905人	34,000人

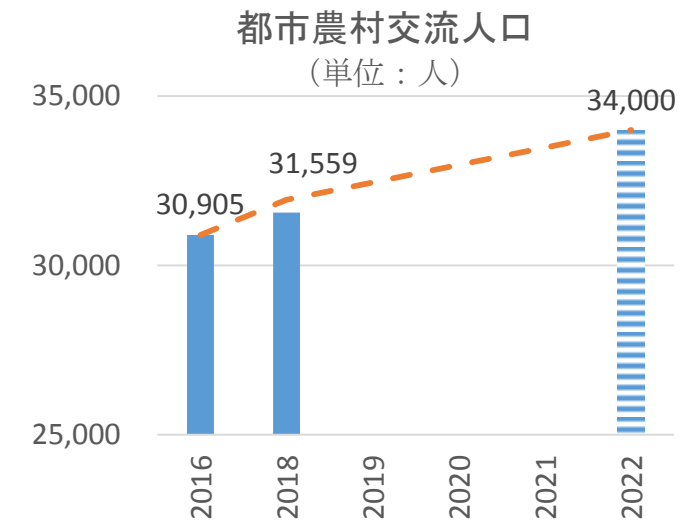
都市農村交流に取り組む団体の活動に対して「地域発 元気づくり支援金」で支援することなどにより、2018年度の都市農村交流人口は31,559人（基準年から654人増）と増加しているが、農村体験等の受入農家の高齢化等により小幅な伸びとなっている。

### 【重点政策の評価】

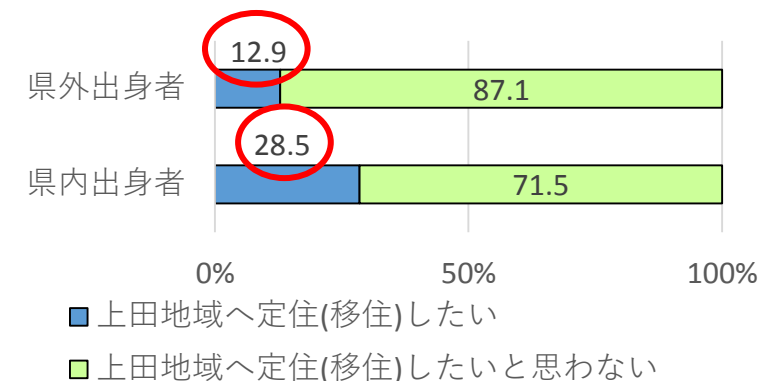
「『長野県就業促進・働き方改革戦略会議』上田地域会議」における検討結果を踏まえ、各機関が若者等の地域への定着・就業促進策に着手するなど、地域コミュニティを支える人材の活躍推進に向けた取組が進展している。

### 【今後の取組の方向性】

- 管内大学生の地域への定住・移住希望者が少ないことから、若者や外国人留学生等の地域への定着・就業促進に向け、「『長野県就業促進・働き方改革戦略会議』上田地域会議」における取組のフォローアップと、定住・就業促進策の更なる推進が必要
- 都市農村交流活動を支える人材の確保・育成を図るため、引き続き、地域おこし協力隊の活動・定着を支援するとともに、「地域発 元気づくり支援金」等による地域コミュニティの活性化を図る取組に対する支援が必要



管内大学生の地域への定住・移住希望状況  
(2018年アンケート調査結果)



## 達成目標の進捗状況

ワイン用ぶどう栽培面積 (上田地域振興局調)	年	基準値 (2016)	目標値 (2022)	最新値 (2018)
	実績値	75ha	110ha	85ha
常設農産物直売所売上高 (上田地域振興局調)	年度	基準値 (2016)	目標値 (2022)	最新値 (2018)
	実績値	18億円	22億円	20億円

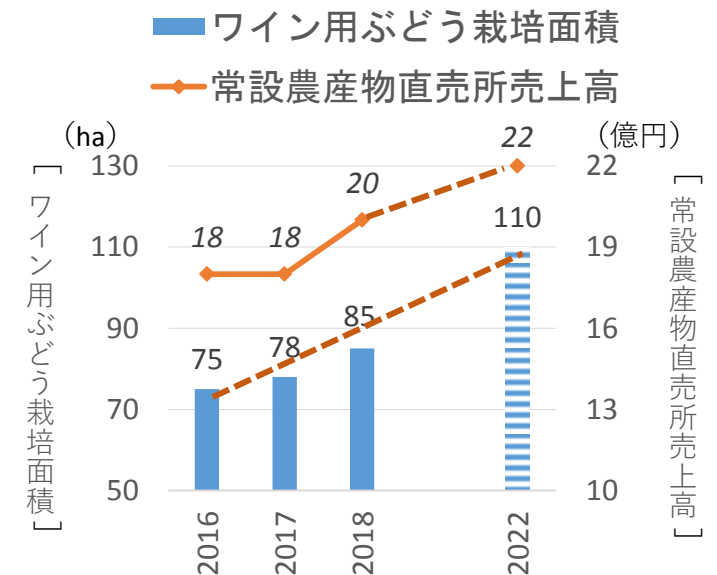
- 生産者講習会の開催など新規就農者への支援等により、2018年のワイン用ぶどう栽培面積は85ha（基準年から10ha増）と概ね順調に推移している。
- マツタケやくだものなどの品揃えが充実し来客者数が増加したことから、2018年度の常設農産物直売所売上高は20億円（基準年から2億円増）と順調に推移している。

### 【重点政策の評価】

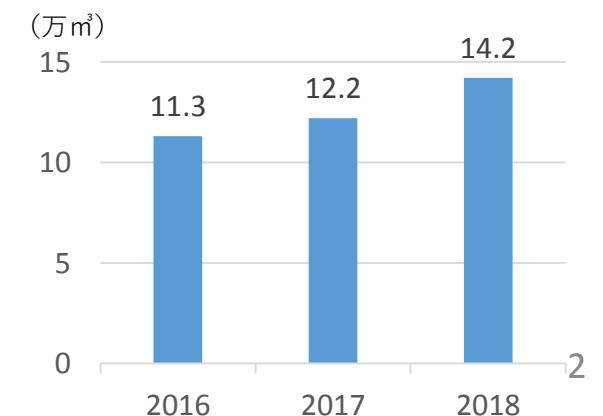
達成目標に掲げる指標の数値が着実に延伸するとともに、カラマツの取扱量が増加するなど、地域の特色を活かした産業振興に向けた取組の成果が表れている。

### 【今後の取組の方向性】

- 成長性の高い次世代産業の創出に向け、「東信州次世代産業振興協議会」による研究開発や人材育成等の活動に対する支援が必要
- 「千曲川ワインバレー特区連絡協議会」と連携したワインの更なる生産振興と、ワイナリー等を活用した観光・交流施策を推進するとともに、東信カラマツのブランド力強化や戦略的な販路開拓が必要



東信木材センター  
カラマツ取扱量



## 達成目標の進捗状況

観光地延利用者数 (観光部調)	年	基準値 (2012～2016の平均)	目標値 (2022)	最新値 (2018)
	実績値		692万人	692万人
観光消費額 (観光部調)	年	基準値 (2012～2016の平均)	目標値 (2022)	最新値 (2018)
	実績値		167億円	146億円

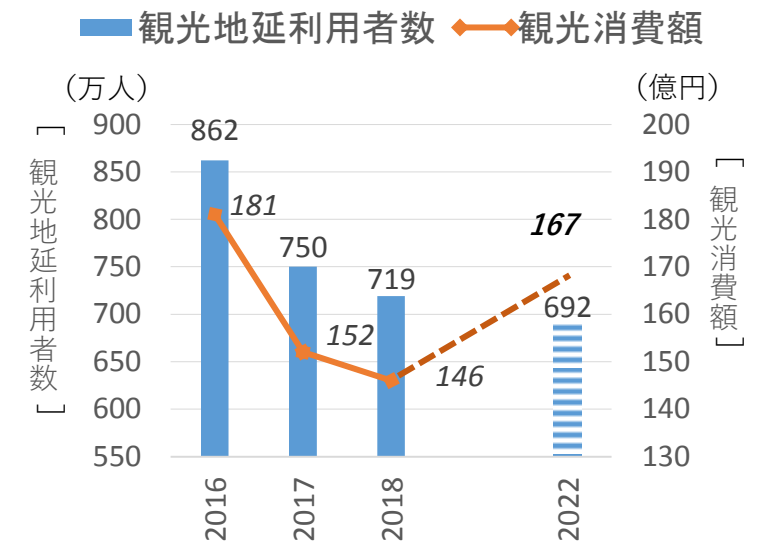
- 2016年に放映された大河ドラマ「真田丸」の関連イベントが終了したことから、2018年の観光地延利用者数は719万人と、目標値は上回っているものの前年に比べ31万人の減となっている。
- 上田地域は、全県に比べ日帰り客や県内客の割合が高いことから、2018年の観光消費額は146億円（前年から6億円減）に減少し、目標値を下回っている。

### 【重点政策の評価】

観光地延利用者数や観光消費額が減少するなど、魅力ある観光地域づくりに向けた取組の成果が十分表れていない。

### 【今後の取組の方向性】

- 多彩な観光資源のPRを進めるとともに、「信州上田地域 健康パーク推進協議会」における体験・滞在型観光地域づくりの更なる検討が必要
- 外国人観光客の増加に向けインバウンド対策を強化するとともに、観光地へのアクセス道路の改良や歩道整備など、観光地域のインフラ整備が必要



### 平成30年観光地利用者数の状況

区分	日帰客・宿泊客の割合		県内客・県外客の割合	
	日帰客	宿泊客	県内客	県外客
上田地域	75.6%	24.4%	49.1%	50.9%
全県	67.4%	32.6%	35.8%	64.2%

### 外国人延宿泊者数の状況

区分	外国人延宿泊者数(人泊)		全県に占める割合	
	H28	H29	H28	H29
上田地域	10,024	14,254	1.2%	1.4%
全県	862,680	1,012,973	—	—

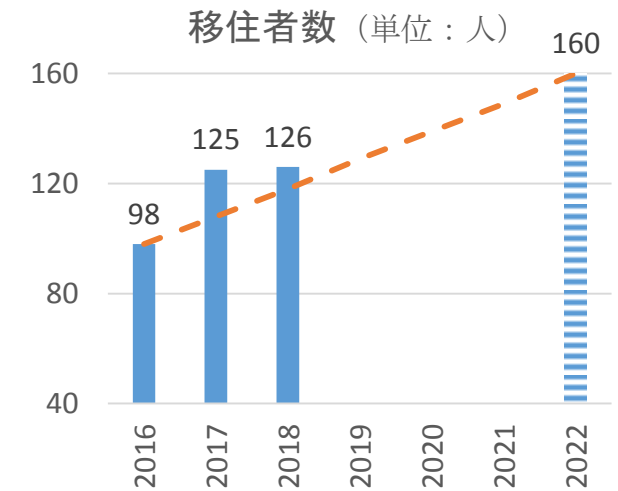
## 達成目標の進捗状況

移住者数 (企画振興部調)	年度	基準値 (2016)	目標値 (2022)	最新値 (2018)
		実績値	98人	160人

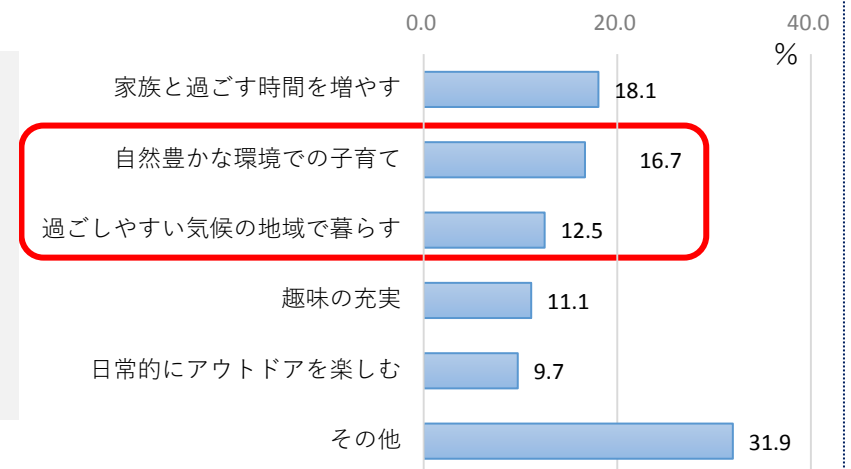
管内市町村と連携した移住体験ツアー・移住セミナーの開催等による地域の魅力発信や、市町村担当者による移住希望者へのきめ細かな対応などにより、2018年度の移住者数は126人（基準年から28人増）と順調に推移している。

### 【重点政策の評価】

移住者数は順調に伸びており、自然や住環境の効果的な発信など、首都圏をターゲットとした移住促進策の成果が表れている。



移住することで叶えたいライフスタイル  
(2018年移住体験ツアー等のアンケート調査結果)



### 【今後の取組の方向性】

- 移住希望者は「自然豊かな環境での子育て」等を求めていることから、自然環境を活かしたライフスタイルの提案など、管内市町村と連携した効果的な情報発信が必要
- 医師等の確保や信州ACEプロジェクトの推進により地域住民の健康づくりを推進するとともに、生活道路や他地域との交流を推進するための道路網の整備など、生活基盤の充実による移住促進が必要